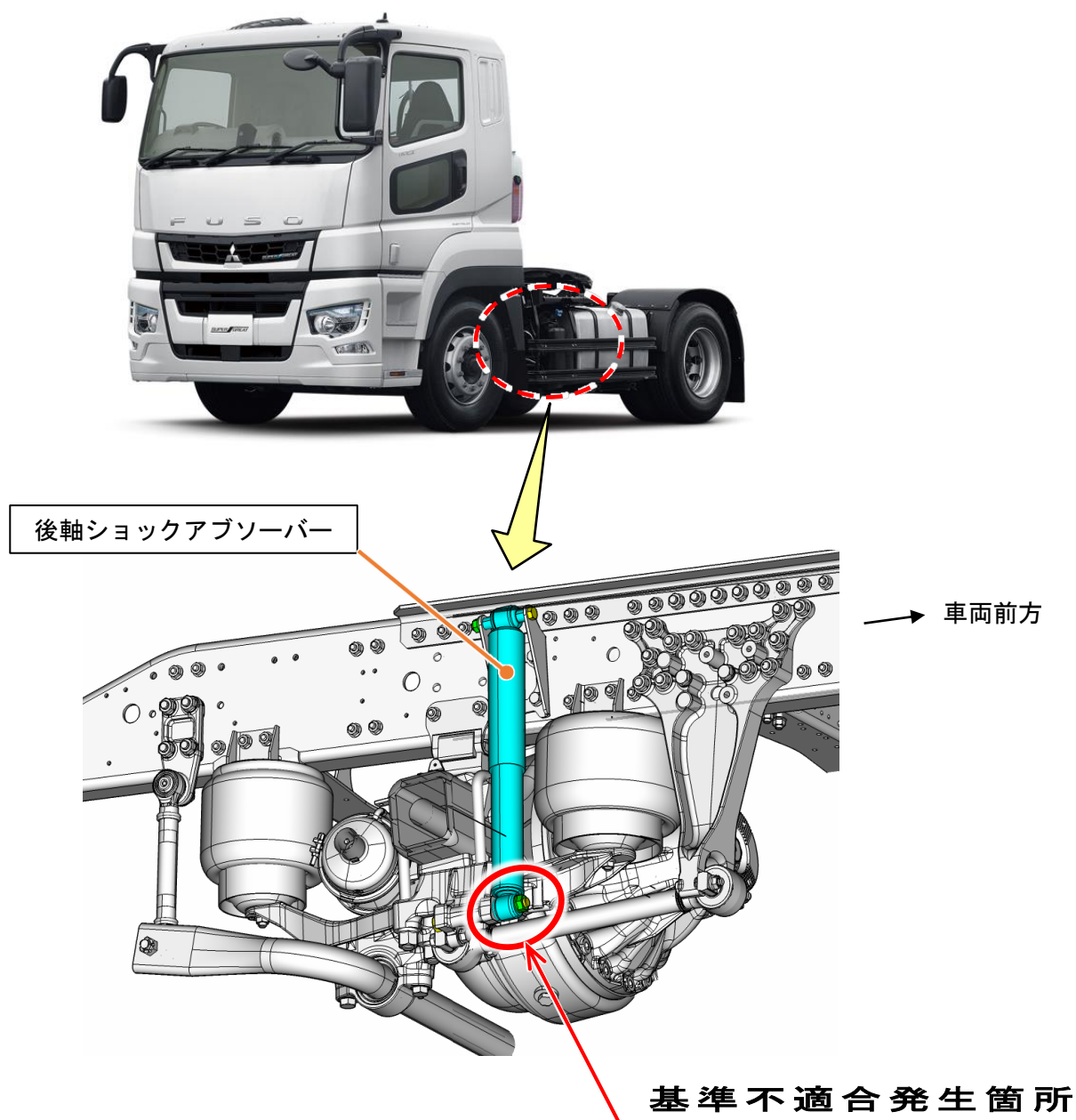


改善箇所説明図



大・中型トラックのエアサス車において、後軸のショックアブソーバー取付けボルト・ナットを締付けた工具が不適切なため、正規トルクで締付けられていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルト・ナットに緩みが生じ、最悪の場合、当該ボルト・ナットが脱落し、中型トラックにおいてはショックアブソーバーとABS センサーハーネスの干渉が生じてABS が不動作になるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、後軸のショックアブソーバー取付けボルト・ナットの締付け状況を点検し、緩みが認められた場合は、新品のボルト・ナットに交換して正規トルクで締付ける。また、本不具合によりショックアブソーバーと周辺部品に損傷が認められた場合は、修理または交換する。

注：□ は正規トルクで締付ける部品を示す。

識別：作業完了車には、正規トルクで締付けを行ったショックアブソーバーに白色ペイントを塗布する。